

平成17年11月2日

各 位

会 社 名 株式会社ティー・ワイ・オー
代 表 者 名 代表取締役社長兼グループ最高経営責任者
吉田 博昭
(JASDAQ・コード番号：4358)
問 い 合 せ 先 取締役兼グループ執行役員
飯田 浩一
電 話 番 号 03-5434-1586

TYOグループと日本大学藝術学部が、映像コンテンツの人材育成を目的とした総合講座を開設

当社は、日本大学藝術学部（東京都練馬区 学部長：野田慶人）と、平成17年11月1日、映像コンテンツ業界（TV-CM企画制作、WEB企画制作、アニメーション・CG制作、ゲームビジネス、映画・コンテンツビジネス）におけるクリエイターの早期育成を目的としたTYOグループの冠講座を、平成18年4月より日本大学藝術学部江古田校舎において総合講座として開設することに合意しました。映像系でこのような冠講座は、我が国でも全く初めての新しい試みです。

本講座は、通年講座として4単位を付与し、3・4年生を対象とした約100～200名の受講生を見込んでおります。また、講座の一環として、受講生の中から選抜し、夏休みなどの長期休暇を利用して、TYOグループ全25社でインターンシップを受け入れる予定であります。

講座内容は、TYOグループの事業体から、「TV-CM」「アニメ・CG」「WEB」「ゲーム」「映画・コンテンツ」の5ジャンルを講義のメインテーマとしています。学生には、ジャンルごとにプロのクリエイター自身の直接指導を受けることで、クリエイティブの職業としてのビジョンと実感を把握してもらうことを講座のねらいとしております。芸術系ではかねてより定評のある日本大学藝術学部の授業内容に、更に実践的なダイナミズムを加え、時代の変化に敏感に対応する創造的なキャンパスづくりが理想です。

また、講座の進行は、TYOグループ全体を把握する立場のプロデューサーと人事担当者のコンビがナビゲーターとして講座全体を統括します。ジャンルごとの講義は、グループ各社の第一線で活躍するプロデューサーが担当し、担当プロデューサーの案内でディレクターをはじめとするクリエイターゲストを交えながら実施する予定であります。

今日、映像コンテンツ業界は、国際競争力を有する日本の重要な産業のひとつに成長してきました。今般、数々の著名なクリエイターを輩出してきた日本大学の80有余年の歴史を誇る総合的な芸術教育・研究ノウハウと、TYOグループの持つクリエイティブ・ビジネスの独創的な仕組みや豊富な人材を融合し、日本の映像コンテンツ産業の発展を担う若い世代の育成を推進したい、と考えております。

【ご参考：講座内容】

1. 講座名	「TYO・映像プロフェッショナル育成」(仮称)
2. 講座テーマ	クリエイティブの職業としてのビジョンを学生に把握してもらう
3. 講座種別	芸術学部「総合講座」(通年講座)・4単位付与・週1コマ(90分間)
4. 開講期間	自 平成18年4月 至 平成19年3月(約30コマ)
5. 講師	講座内容ごとに、本グループ内または関係取引先から乙が選定
6. 対象者	日本大学藝術学部における3・4年次在籍学生
7. 受講生数	100名～200名規模
8. 備考	夏期休暇中に、本グループにおけるインターンシップを実施予定

以 上